

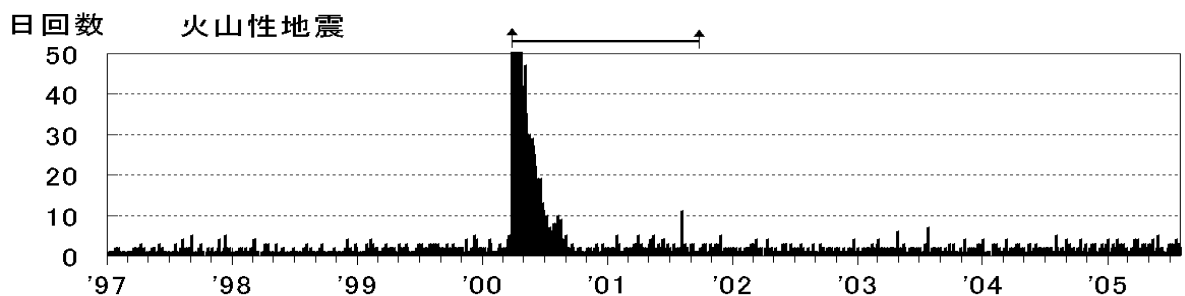
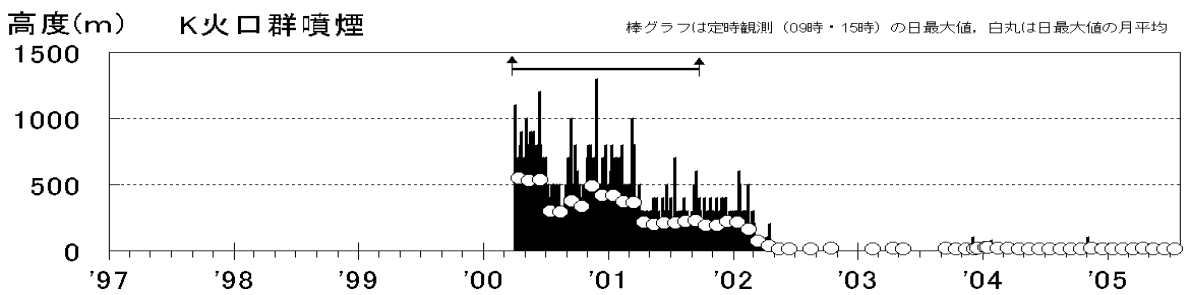
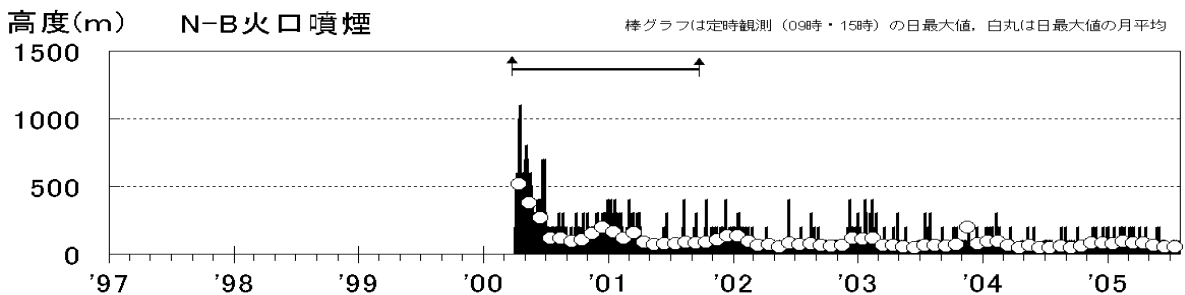
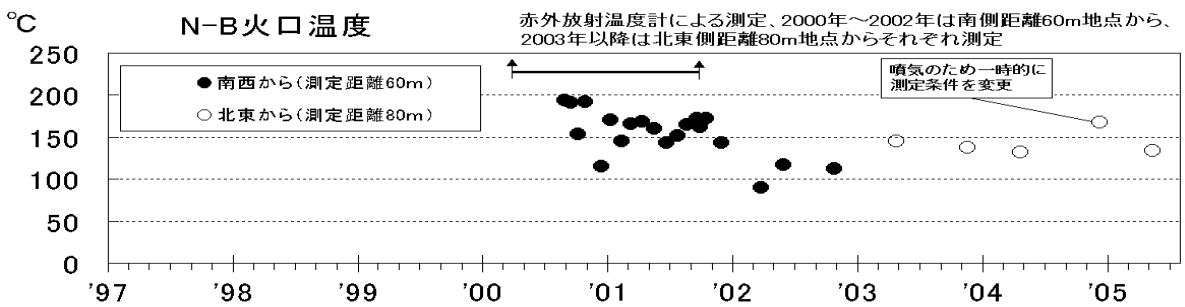
有珠山

1 概況

火山活動は静穏な状態が続いています。

2 噴煙の状況

西山西麓(N)火口群にあるN-B火口では、弱い噴気活動が続いており、噴気の高さは火口縁上おおむね100m以下で推移しました。金比羅山(K)火口群では、時折ごく弱い噴気が観測されました。その他、山頂火口原や昭和新山でも少量の噴気活動が続いていますが、これまでと比べて特に変わった様子は認められません。



最近の火山活動経過図(1997年1月1日～2005年7月31日)

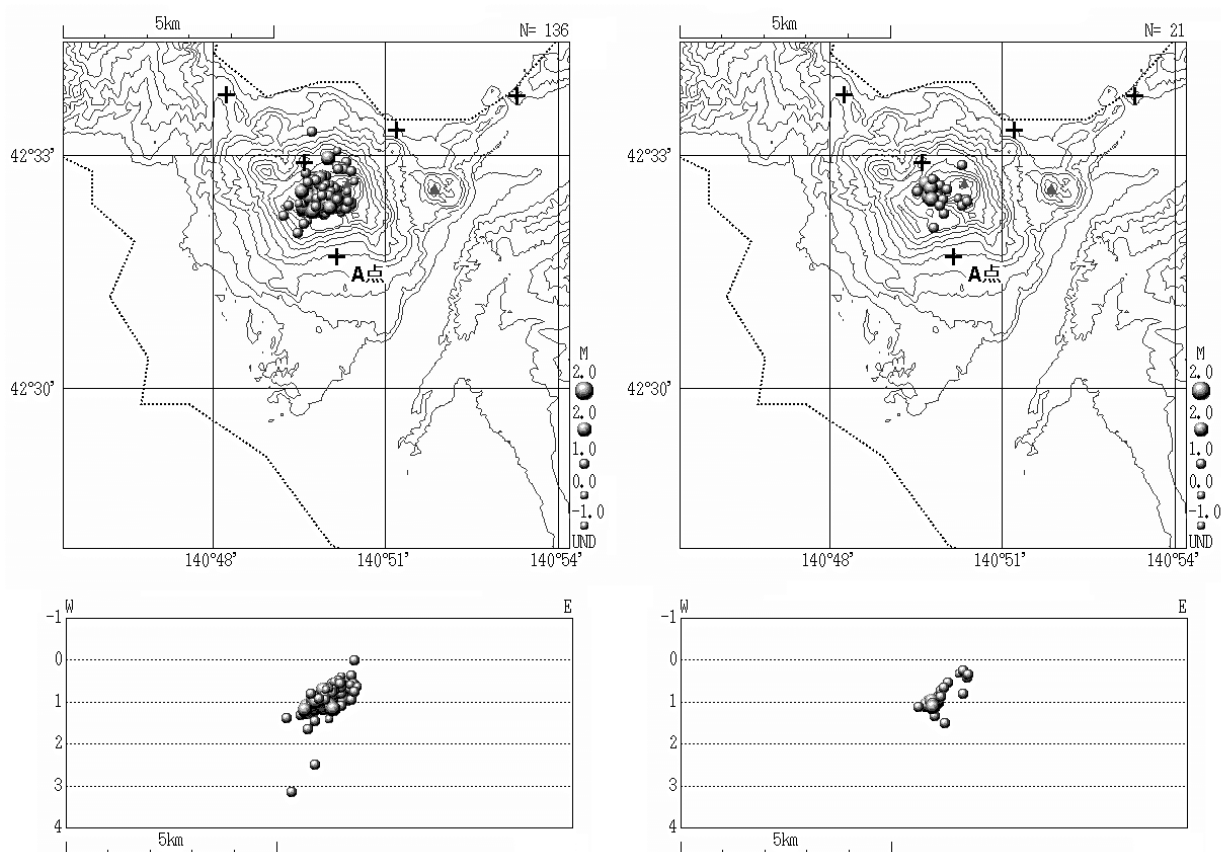
印で挟まれた期間は2000年噴火活動期

3 地震および微動の発生状況

火山性地震は 1 日あたり 0~4 回と少ない状態で推移しました。火山性微動は観測されませんでした。

地震・微動の月回数（A 点）

2004~2005 年	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月
地震回数	30	25	25	23	28	30	24	22	24	36	18	45
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



有珠山の震源分布図（丸印：震源 + 印：地震観測点）

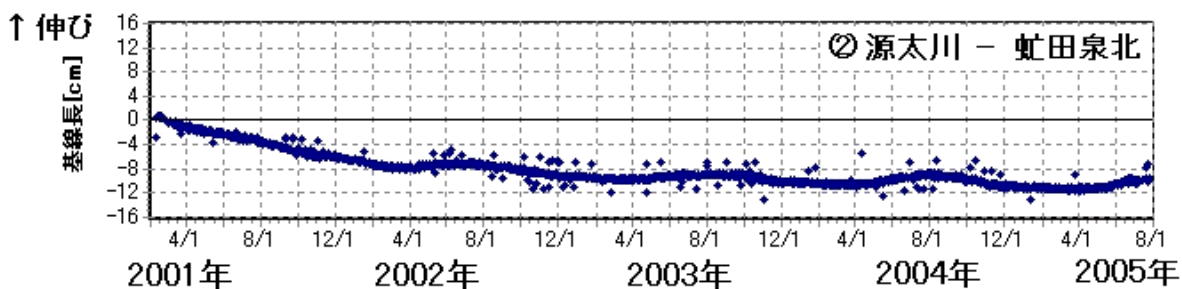
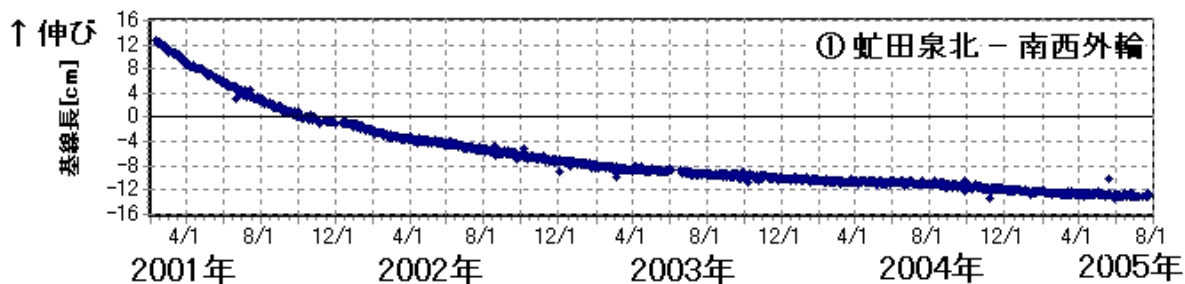
右図は今期間（2005 年 7 月 1 日～31 日）に求めた震源を示しています。

左図は前期間までの 11 ヶ月間（2004 年 8 月 1 日～2005 年 6 月 30 日）に求めた震源を示しています。

震源は山頂部直下の海面下 1km 前後に集中しており、今期間の震源もこの領域内に分布しています。

4 地殻変動の状況

GPS 連続観測では、特段の変動は認められません。



基線長変化（2001年2月9日～2005年7月31日）

